

UVニス

## UV LTP FL OPニス

『UV LTP FL OPニス』は、ドライオフセット印刷、凸版印刷専用のグロスタイプの紫外線硬化型OPニスです。ラベル印刷のほか、ポリラミネートチューブ印刷にも利用されています。

## ■ 特 徴

- ▶ プレスコート加工、フィルム貼り加工の代替として使用可能なグロスが高いUVニス。
- ▶ UV硬化能力が高い。
- ▶ 黄変が少なく、白色度が高い。
- ▶ 耐光・耐摩擦・耐溶剤等の耐性に優れている。
- ▶ ニス硬化皮膜がフレキシブルである。

## ■ 性 状

粘度により2つのタイプがありますが、UV硬化後の耐性に違いはありません。

No.15 UV LTP FL OPニス … 高粘度品 （粘度： 900 ～ 1200 mPa・s）  
汎用タイプ。壺ダレしにくい。

No.16 UV LTP FL OPニス … 低粘度品 （粘度： 300 ～ 500 mPa・s）  
レベリング重視タイプ。その反面、壺ダレに注意。

E型粘度計(30℃)

## ■ 使用上の注意

- ▶ 下地インキには、UVインキをご使用ください。油性インキには使用できません。
- ▶ オフセット平版印刷には使用できません。
- ▶ 希釈剤は“UV DGLージュサー”を5%までの範囲で使用してください。
- ▶ 箔押し適性はございません。
- ▶ 助剤・洗浄剤・印刷周辺資材につきましては、UV インキ用のものをお使い下さい。
- ▶ 被印刷物へのインキ密着性は、材質や表面状態、温度等により異なります。予め密着性確認のため予備試験を行って下さい。
- ▶ インキ盛り過ぎやランプ劣化により、硬化不良・密着不良の原因となりますので、ご注意下さい。
- ▶ 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分間以上洗い流し、眼科医の手当を受けて下さい。皮膚に付着した場合には、汚染された衣服や靴等の汚れを落としたのち、付着部または接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流して下さい。もし皮膚に炎症やかゆみを生じた場合は、直ちに医師の手当を受けて下さい。

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート(SDS)をご一読願います。

- ▶ インキ取り扱い時は火気に注意し、作業場は換気を十分に行い、紫外線や直射日光を避けて取り扱ってください。吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように適切な保護具を着用願います。人体に影響がないよう考慮して設計しておりますが、皮膚・衣類等にインキが付着したまま長時間放置いたしますと、人によってカブレを生じる場合がありますので、作業衣等に付着した場合は、直ちにその汚れを落とし着替えて、汚れ部分が長時間接触することを避けて下さい。取り扱い後は手洗いとうがいを十分に行ってください。
- ▶ ご使用に際しては、『製品安全データシート』を参照願います。



2022/02/09 No.W-3

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート(SDS)をご一読願います。